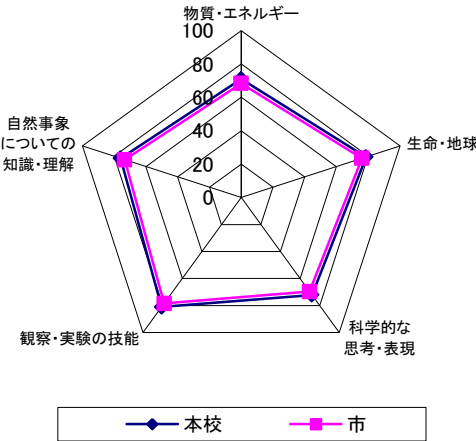


宇都宮市立富士見小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	71.0	68.3	68.1
	生命・地球	78.7	76.0	73.8
観点別	科学的な思考・表現	72.1	69.7	68.0
	観察・実験の技能	81.0	78.4	77.0
	自然事象についての知識・理解	76.0	73.4	73.9

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	○物質・エネルギーに関する正答率は、市の正答率を2.7ポイント上回った。 ○物のとけ方の「とけ残った食塩を全て溶かす方法」を考える問題以外、市の正答率を全て上回った。	・実験器具を繰り返し操作する機会を設けたり、実験を個別に行うような場面を設定したりするなど、実験方法を一人一人が理解した上で、様々な場面で器具等を使用する機会を増やし、学習活動の充実を図っていく。
生命・地球	○生命・地球に関する正答率は、市の正答率を2.7ポイント上回った。 ●生物とかんきょうの「植物がほかの生き物を食べなくても生育できる理由」を考える問題では、市の正答率を5.2ポイント下回った。	・実験や観察に関する予想や仮説をしっかりと立て、見通しをもって実験や観察をし、結果及び考察を考えていくという一連の学習の更なる定着を図っていく。 ・記録を整理し、それを基に考察する学習活動や科学的な概念を使用し、考えたり説明したりする学び合う活動を継続して取り入れていく。